

平成28年度 留萌市地方創生協議会 議事概要

【日 時】 平成29年3月28日（火） 15:00～16:10

【場 所】 市役所 3階 市議会第1委員会室

【出席者】 委員：塚本委員、八柳委員、笹森委員、米澤委員、宇佐美委員、高橋委員、田中委員
欠席：宮井委員、村上委員、米倉委員

市：高橋市長、中村地域振興部長、高橋政策調整課長、佐々木主幹、江川主査

【主な内容】

◆委嘱状交付

◆市長あいさつ

◆概要説明

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1) 留萌市人口ビジョンの検証 | [資料1] |
| 2) 留萌市総合戦略数値目標及びK I P実績 | [資料2] |
| 3) 地方創生交付金事業の実績及び取組状況 | [資料3～5] |
| 4) 留萌市総合戦略の改定予定 | [資料6～8] |
| 5) 第6次留萌市総合計画 | [資料9] |

◆意見交換

【市長あいさつ】

- ・ 留萌市は市制施行70年、開港80年、第6次総合計画のスタートの年を迎える。
 - ・ 10年、20年先を見据えながら、現実的なアイデア、新たなコミュニティ、新たな情報発信、新たな広報のあり方を周知しながら努力してまいりたい。
 - ・ 委員の皆さんに、委員就任に感謝申し上げる。
-

【1）留萌市人口ビジョンの検証】

- ・ 資料1に基づき、担当者から国勢調査の基本集計結果に基づく人口等の状況を説明し、今後の公表内容、国リーサス(ビックデータ)の公表に基づき、分析、数値改訂を行っていく旨、報告。

【質疑等】

- ・ 計画では、高齢者の死亡推計は、どのように推計しているのか。
-

⇒ 基本的に、社人研の推計の中で、年齢構成別による転出抑制や転入増加の目標を立てている。

- ・ 人口減少のシミュレーション数値と実数の比較を今後示してほしい。

⇒ 国の方から人口移動等の公表を見て、分析し、今後の会議でお示ししたいと思う。

【２）留萌市総合戦略数値目標及びK I P実績】

- ・ 資料２に基づき、担当者から平成２７年度の実績と平成２８年度の実績見込みを報告。
特に新たに設定した数値、増減の大きい項目などについて説明。

【質疑等】

- ・ 施設の利用実績を伸ばすための具体的な施策はあるのか。目標は、指定管理者が設定したものか。

⇒ 指定管理者制度に基づいて運営し、利用向上に取り組んでいただいている。
合宿誘致などで利用増に取り組んでいる。
指定管理者が直接設定したものではない。

- ・ 音楽合宿などの宿泊数カウントは、公民館、民間も含めのカウントなのか。

⇒ 高校生に関しては、公民館利用が多いが、２９年度以降スポーツ合宿も含め、試験的ではあるが社会人も含め市内宿泊に関しても支援していく、市内にお金が回るようにしていくこととしている。

- ・ 交流人口が増え、地元経済への波及が期待できるが、市が補助を出さなければ来ない状況なのか。

⇒ そういった実証も含め、試験的に取り組むこととしている。利用者に対し調査を行い、最終的な制度を確立していきたいと思っている。

- ・ 水産加工(数の子)関係の取り組みを行っているが、業界とミスマッチは起きていないのか。

⇒ これまで業界としては市民向けではなかった。これからは地元で愛されていかなければならないということで、学校給食なども含め協力をいただいている。
かずの子条例も、どちらかと言えば市内向け、身近なものとして作られている。
西日本でも消費は下降しているが、関東圏での消費普及が重要で、企業が元気になり、雇用拡大、市民還元できることが喜ばしいところ。

- ・ 業界が中心となって行動していかなければ進まない売り上げと即連動ということも難しいが。
- ・ 商品販売の数値に、過去の状態、計画策定時の現状、今回の実績に大きな変動があるが、間違いないのか。

⇒ 商業統計を基本にしているが、H24(現状値)は経済センサスであり、調査対象等が異なる。
目標値は、第５次総合計画(後期)の目標値を計上している。
市独自の統計でもないため、第６次総合計画では、法人課税額をもって目標値変更している。

- ・ 農業販売額も少ないのではないか。
-

⇒ J A販売額である。
J Aも漁協も増毛や小平との共同事業であり、留萌市内のみの実績。

【３）地方創生交付金事業の実績及び取組状況】

- ・ 資料３～５に基づき、担当者から交付金事業の実績、その後の取り組み状況を報告。

【質疑等】

なし

【４）留萌市総合戦略の改定予定】

- ・ 資料６～８に基づき、担当者から第６次総合計画の決定及び平成２９年度予算成立に伴い、総合戦略の関連事業の追加、変更について報告。

【質疑等】

なし

【５）第６次留萌市総合計画】

- ・ 資料９に基づき、担当者から第６次総合計画の概要について、参考説明。

【質疑等】

なし

【その他】

- ・ 今後、この協議会の活動予定はどのようになっているのか。
⇒ 目標値の全てが公表されていない。比較が可能となったときに意見をいただく。
第５次総合計画に基づいて策定し、その数値目標、市民満足度を準用しているものもある。第６次総合計画では、アンケートではなく、把握できる数値に変更した。
そういった数値目標に総合戦略の目標、ＫＰＩの見直しも行い、提示したいと思っている。
 - ・ シンボル公園の整備、公園・緑地の区分で、現在バスターミナルが沿岸バス、中央バスが別々にあるが、ＪＲ留萌駅のところ、船場公園に造り、観光客を引き込むことは、現実的な話しではないのか。
⇒ 考える余地がないとは言わない。これからの公共交通を考える中で、利便性ということも考えなければならぬという意見もある。
 - ・ 地方創生のカテゴリーに含まれるのか。
⇒ 地方創生として考えることもできるし、別に考えることもできると思う。
-

【部長閉会あいさつ】

- ・ 早めに開催すべきでしたが、総合計画の策定などもあり、整合性や総合戦略の見直しなど、このような時期になってしまった。
 - ・ 公表されていない数値もあり、明らかになった時点でお集まりいただき報告させていただく中でご意見いただきたいと思っている。
-

